

三原市久井歴史民俗資料館 vol.44

モーモー通信



昔話にでてくる民具②



かちかち山って知ってる？

今回は、昔話「かちかち山」に出てくる道具を紹介
します。かちかち山は、いたずらばかりするタヌキを、
ウサギがおじいさんおばあさんに代わって、いろいろ
とこらしめるお話です。

タイトルの「かちかち山」は、ウサギがタヌキの背負
った背負子の柴(山に生える雑木)に、火打石で火をつ
けようとした所、カチカチと音がなった場面からき
ています。



背負子

荷物を運ぶための道具です。「おいこ・せおいばしご」と
もいい、昔話にはよく登場する道具です。はしごのような
木枠に、収穫物や木の枝、わら、炭・塩などをしめ縄でく
りつけて運びます。

木枠に一本の木を曲げてそのまま使っているものや、背
あてにクッションのための縄を巻き付けているものなど、
使う人や地域によって形や作りはさまざまです。家で手作
りしているものが多く、資料館には子ども用の背負子も
収蔵されています。子どもも普段から、家の仕事を手伝っ
ていたのですね。



すごい量の柴だモー
昔の人は、モー大変！

約60年前に三原で撮影→
背負子を使っている様子



ひうちいし ひうちがね
火打石 火打金



「かちかち山」の本文の中で、ウサギが石で火をつける場面があります。火打石は石英や水晶など硬い石を用いますが、火打石だけでは火はつきません。火打石と火打金をぶつけて火花をだし、燃えやすいものにうつして火をおこします。火打金は鋼や、使い古しの鎌の鉄を利用することが多く、火打鎌ともよばれました。持ち手の木片に、火打金を取り付けただものが多くみられます。



企画展 はじまる

9月25日(水)～12月15日(日)まで
 第四展示室で、「モノ語りの道具展」
 を開催します。昔話に登場する古い道具を
 見に行こう！今回ご紹介した、背負子や
 火打金も展示します。

関連イベント、も～りたくさん♪

くわしくはこちら→市HP



モノ語りの道具展
 2024
 9/25(水)～12/15(日)
 10:00～16:00
 三原市久井歴史民俗資料館 (久井町)
 休館日 月曜日 (月曜日が祝日の場合、翌日休館)、年末年始
 アクセス 中国バス久井中停留所下車

会期中のイベントしようかい
 ◆3Dプロジェクションマッピング at 資料館◆
 10月5日(日) 13:00～16:00
 ◆久井の民話 秋のお話会◆
 11月2日(土) 13:00～14:00
 ◆ハートフル発表会～昔話の神髄ととも◆
 11月10日(日) 13:00～14:30
 ◆紙張つくりつくる！SDGsクリスマスツリー◆
 12月7日(土) 13:00～15:00

<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/soshiki/50/172655.html>

つづきは資料館で ...

〒722-1303

三原市久井町下津 1397

三原市久井歴史民俗資料館

TEL・FAX 0847-32-7139

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合、翌日休館)、年末年始

アクセス 中国バス久井中停留所下車

いあんない図

